

三浦半島地域連合「5月 連合の日、街頭行動」を実施



5月11日（金）18時から横須賀中央駅東口にて、2018年度6回目となります連合の顔が見える活動、連合の日街頭行動を行いました。

今回は、「通常の連合の日街頭行動」として「つくろう！はいろう！労働組合や労働相談ホットライン」が記載されているティッシュ入りチラシを配布しました。



今回は通常の連合の日ではありましたが「三浦半島地域連合議員団メンバー」も大村県会議員をはじめ地元横須賀から角井・小林各横須賀市議会議員も応援に駆けつけて、拡声器で直接、労働

組合の重要性や一人で悩まずに労働相談をするように訴える中、地域連合役員20名が横須賀駅を利用の皆さまに対してビラを配布しました。今回は総勢23名が集まり、2,000枚のティッシュ入りチラシを50分で全て配布し、街頭行動を終了しました。



市民に直接訴える滋野議長、大村県会議員、角井横須賀市議会議員